

質問回答事項

件名：令和5年度国土保全のためのシカ捕獲事業（効率的なシカ捕獲方法の普及に向けたナッジ手法の検証）

項目	質問事項	回答事項
1 アンケート調査の周知	アンケート調査の対象者へのWebアンケートのURLやQRコードの周知については、林野庁の担当職員が実施することとなるのか。	そのとおり。
2 アンケート調査の対象者	今回のアンケート調査の対象者については、昨年度行ったアンケート調査（別添5）の対象者と同じ者となるのか。	森林管理署等が発注する委託事業においてシカ捕獲を実施した者及びこれまでに森林管理局・森林管理署等が開催した現地検討会参加者等に対する調査を考えており、必ずしも同じ者とはならないと考えている。
	今回のアンケート調査の対象者については、一般の狩猟者が対象となるのか。	現地検討会参加者の中には自治体の関係者等もあり、実際に捕獲を行っている者ばかりではない。これらの者に対しても、介入資材を見て、わな免許を取得し、小林式で捕獲をやってみようと思っただけかかどうかについて調査を行いたいと考えている。
3 林野庁担当者との打ち合わせ	林野庁担当者との打ち合わせについては、Webにて行うことで良いか。	構わない。
4 介入資材の周知期間	介入資材（リーフレット）については、これから調査の対象者に配付等行われるとのことであるが、調査開始までにどの程度の周知期間が確保できるか。	介入資材（リーフレット）については、各森林管理局に送付済みで、これから署等を通じて委託事業者等に配付いただくことになる。一方、本事業の契約については、1月下旬頃になる見込みであり、アンケートの開始については2月に入ってからになるものと考えており、調査までの周知期間については2か月程度になるものと考えている。なお、介入資材（ポスター、リーフレット、動画）については既に林野庁のHP上に掲示している。
5 アンケート調査の内容	行動変容に関するアンケート調査については、行動変容まで到達した者が出てこない可能性もあるのではないか。	行動変容に関するアンケート調査については、行動変容まで到達したかを確認するだけでなく、今後の活用見込みについて確認すること等も考えている。